



各 位

2021年4月23日

会 社 名 川岸工業株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 金本 秀雄
 (コード番号 5921 東証第2部)
 問 合 せ 先 取締役業務統括部長 林 伸彦
 (TEL 04-7143-1331)

2021年9月期第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正、 特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年11月12日に公表しました2021年9月期第2四半期累計期間業績予想及び通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年9月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正 (2020年10月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 10,000	百万円 600	百万円 670	百万円 470	円 銭 162.27
今回発表予想 (B)	8,320	928	1,012	543	188.31
増減額 (B-A)	△1,680	328	342	73	—
増減率 (%)	△16.8	54.7	51.0	15.5	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年9月期第2四半期)	9,503	791	883	560	192.49

2. 2021年9月期通期個別業績予想数値の修正 (2020年10月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 20,000	百万円 900	百万円 1,050	百万円 740	円 銭 255.49
今回発表予想 (B)	19,000	1,400	1,550	970	335.92
増減額 (B-A)	△1,000	500	500	230	—
増減率 (%)	△5.0	55.6	47.6	31.1	—
(ご参考) 前期実績 (2020年9月期)	19,913	1,425	1,522	801	276.70

3. 修正の理由

第2四半期累計期間の売上高は、工場の稼働率の低下により当初予想を下回る見込みではありますが、損益については前期に受注した採算性の良い大型工事の完成や苦戦しながらも設計変更の獲得を確保した結果、営業利益、経常利益とも当初予想を上回る見込みであります。また、特別損失に和解関連費用及び退職給付制度移行損失を計上しましたが、繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、当期純利益も当初予想を上回る見通しであります。

通期業績予想につきましては、当第2四半期累計期間の業績予想及び今後の業績動向を踏まえ、売上高を下方修正しますが、各利益段階においては、前回公表しました業績予想を上回る見通しであります。

4. 特別損失の計上

当社は、2021年9月期第2四半期会計期間において、下記の通り計上いたしました。

- ① 過去に製作しました高層分譲住宅の一部外壁タイルの下地コンクリートからタイル剥落が発生した件に伴う弁護士費用及びコンサルタント費用として130百万円を計上いたしました。なお、この他に2月2日に開示した80百万円を計上しており、合わせての計上額は210百万円になります。
- ② 確定給付企業年金から確定拠出年金への移行に伴う費用として151百万円を計上いたしました。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は、今後、様々な要因により見通しと異なる可能性があります。

以 上